

バイエル
タフシーバ[®]
フロアブル

2つの有効成分で
タフに守る!

製品規格：1ℓ×12入

® ゴーワン クロップ プロテクション社 登録商標

販売元



緑をつくり、育て、守る

株式会社 **理研グリーン**

バイエル タフシーバ[®] フロアブル



特長と使用時期

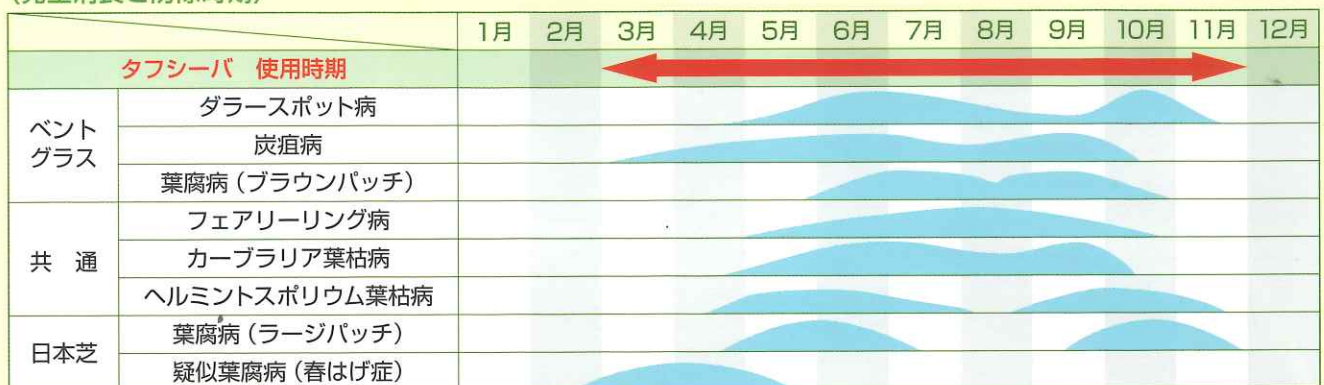
1 ペンシクロン (FRAC:20) + テブコナゾール (FRAC:3) 2つの有効成分

葉腐病 (ラージパッチ) に特異的な効果を示すペンシクロン (尿素系) と、広範囲の病害に高い防除効果を示すテブコナゾール (DMI剤) により、安定した効果を発揮 (FRAC: 2020年日本版)

2 広範囲の病害に優れた**予防効果**と**治療効果**

3 効果発現が早く**散布適期**が広い

〈発生消長と防除時期〉

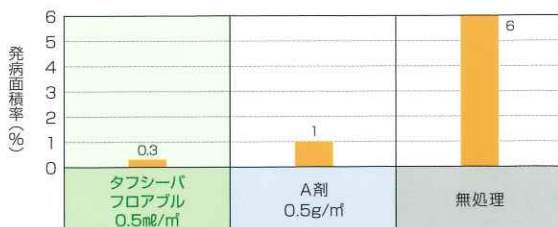


4 ベントグラス、日本芝の主要病害の防除に使用できます

ローテーション散布の一剤として実績のある殺菌剤

各病害に対する防除効果

葉腐病 (ラージパッチ)



- 実施機関/㈱理研グリーン 社内試験
- 試験場所/静岡県内ゴルフ場ラフ
- 草 種/ノシバ
- 発病程度/少発生 (発生前処理)
- 散布水量/0.2ℓ/m²
- 散布日/2016年4月5日
- 調査日/2016年5月31日 (散布56日後)
- 試験結果/本剤は対照剤と比較して高い防除効果を示した。ノシバに対する葉害は認められなかった。



疑似葉腐病 (春はげ症)



- 1995年度: 日本植物防疫協会
- 実施機関/三重大学生物資源学部
- 草 種/ノシバ
- 区制・面積/1区20m² 2連制
- 散布日/1995年11月27日
- 調査日/1996年4月9日 (散布134日後)
- 試験結果/本剤の1,000倍 (1.0ml/1.0ℓ/m²) で極めて高い防除値を示した。2連制で効果のぶれはほとんどなく、葉害は認められなかった。

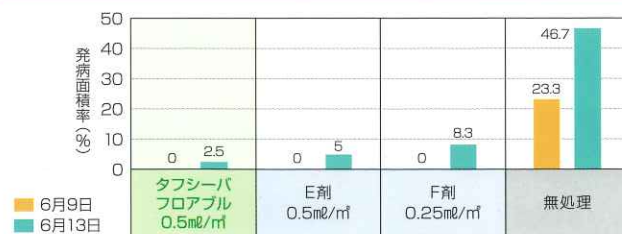
カーブラリア葉枯病



- 実施機関/㈱理研グリーン 社内試験
- 試験場所/研究所内グリーン様管理圃場 (病原菌接種) (静岡県磐田市)
- 草種/コウライシバ
- 発病程度/多発生
- 散布水量/0.5ℓ/m² (園芸用細目ジョロにて散布)
- 散布日/2007年6月6日 (初発後)
- 接種日/2007年6月4日
- 病原菌/*Curvularia* sp.に属する難胞子形成菌 (2004年、静岡県内ゴルフ場コウライフェアウェイより分離)
- 調査日/2007年6月25日 (散布13日後)、7月4日 (散布22日後)、7月11日 (散布29日後)
- 試験結果/本剤の高い防除効果が確認された。コウライシバに対する薬害は認められなかった。



ダラスポット病



- 実施機関/㈱理研グリーン 社内試験
- 試験場所/研究所内グリーン様管理圃場 (病原菌接種) (静岡県磐田市)
- 草種/ペントグラス (ペンリンクス主体)
- 発病程度/中発生
- 散布水量/0.5ℓ/m² (加圧式噴霧器にて散布)
- 散布日/2011年5月31日
- 接種日/2011年5月30日
- 病原菌/*Sclerotinia homoeocarpa* (2000年、宮崎県内ゴルフ場ペントグリーンより分離)
- 調査日/2011年6月9日 (散布9日後)、6月13日 (散布13日後)
- 試験結果/本剤の高い防除効果が確認された。ペントグラスに対する薬害は認められなかった。

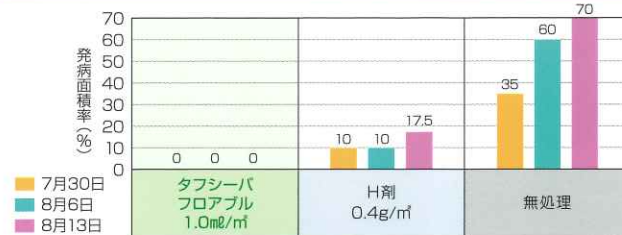


炭疽病



- 実施機関/㈱理研グリーン 社内試験
- 試験場所/研究所内グリーン様管理圃場 (病原菌接種) (静岡県磐田市)
- 草種/ペントグラス (ペンリンクス主体)
- 発病程度/中発生
- 散布水量/0.5ℓ/m² (加圧式噴霧器にて散布)
- 散布日/2008年7月11日、7月30日
- 接種日/2008年4月10日、5月9日、6月12日、7月15日、8月7日
- 病原菌/*Colletotrichum graminicola* (2006年、北海道ゴルフ場ペントグラスフェアウェイより分離)
- 調査日/2008年7月30日 (1回目散布19日後)、8月11日 (2回目散布12日後)、8月18日 (2回目散布19日後)
- 試験結果/本剤の高い防除効果が確認された。ペントグラスに対する薬害は認められなかった。

葉腐病 (ブラウンパッチ)



- 実施機関/㈱理研グリーン 社内試験
- 試験場所/研究所内グリーン様管理圃場 (静岡県磐田市)
- 草種/ペントグラス (ペンリンクス主体)
- 発病程度/中⇒甚発生
- 散布水量/0.5ℓ/m² (園芸用細目ジョロにて散布)
- 散布日/2012年7月20日 (発生前)
- 調査日/2012年7月30日 (散布10日後)、8月6日 (散布17日後)、8月13日 (散布24日後)
- 試験結果/本剤の高い防除効果が確認された。ペントグラスに対する薬害は認められなかった。



タフシーバフロアブル処理 (8月6日)

フェアリーリング病



- 1997年度：日本植物防疫協会
- 実施機関/中国ゴルフ連盟グリーン研究所
- 草種/ペントグラス
- 区制・面積/1区2m² 3連制
- 散布日/1997年7月14日
- 調査日/1997年7月28日 (散布14日後)、8月4日 (散布21日後)
- 試験結果/本剤の1,000倍 (1.0mℓ/1.0ℓ/m²) 処理は十分な効果がみられた。キノコの発生はみられなかった。薬害は認められなかった。



適用病害及び使用方法

2020年10月1日現在

作物名	適用病害名	希釈倍数 (倍)	使用時期	使用液量	使用方法	総使用回数*
西洋芝 (ペントグラス)	炭疽病	500	発病初期	0.5ℓ/㎡	散 布	本 剤 6回以内 テブコナゾール 6回以内 ペンシクロン 6回以内
	葉腐病(ブラウンパッチ) ダラスポット病	1,000		1ℓ/㎡		
	ヘルミントスポリウム葉枯病 カーブラリア葉枯病 フェアリーリング病					
日本芝	葉腐病(ラージパッチ)	400		0.2ℓ/㎡		
	ヘルミントスポリウム葉枯病	1,000		1ℓ/㎡		
	カーブラリア葉枯病	500	0.5ℓ/㎡			
	フェアリーリング病	1,000	1ℓ/㎡			
	疑似葉腐病(春はげ症)					
			休眠期前			

* 本剤及びテブコナゾール、ペンシクロンを含む農薬の総使用回数



有効成分と性状

種類名	テブコナゾール・ペンシクロン水和剤
商品名	バイエルタフシーバフロアブル
有効成分	テブコナゾール…… 10.0% ペンシクロン…… 15.0% 界面活性剤、水等… 75.0%
性状	類白色水和性粘稠懸濁液体



安全性(製剤)

人畜毒性 (急性) 普通物*	経口	ラット(♂♀)	LD ₅₀ >5,000mg/kg
	経皮	ラット(♂♀)	LD ₅₀ >2,000mg/kg
	刺激物	ウサギ(原液)	皮膚刺激性なし 目軽度の刺激性あり
	感作性	モルモット	なし
水産動植物に 対する影響	コイ	LC ₅₀	55.3mg/ℓ (96hr)
	オオミジンコ	EC ₅₀	34.4mg/ℓ (48hr)
	藻類	ErC ₅₀	32.5mg/ℓ (0-72hr)

*「毒物および劇物取締法」に基づく毒劇物に該当しないものを指している通称



効果・薬害等の注意事項

- 使用前に容器をよく振ってください。
- 使用量、使用時期、使用方法を守り、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等の関係機関の指導を受けてください。



安全使用上の注意事項

- 散布時は農業用マスク、不浸透性手袋、長ズボン・長袖作業衣等を着用してください。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいをして、衣服を換えてください。
- かぶれやすい人は取扱いに十分注意してください。
- 公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係のないものが散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札をたてるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意してください。

- ◎ 火災時は適切な保護具を着用し、消火剤等で消火に努めてください。
- ◎ 漏出時は保護具を着用し、布・砂等に吸収させ回収してください。
- ◎ 飲みません。
- ◎ 有効年月内に使用してください。
- ◎ 体調の悪いとき、妊娠中、飲酒後等は取扱い及び作業をしないでください。

★ラベルをよく読む。★記載以外には使用しない。★小児の手の届く所には置かない。★空容器は圃場などに放置せず適切に処理する。
★直射日光を避け、食品と区別して、冷蔵・乾燥した所に密封して保管する。

販売元



緑をつくり、育て、守る

株式会社 理研グリーン

〒110-8520 東京都台東区東上野4-8-1 TIXTOWER UENO 8F
TEL.03(6802)8571 FAX.03(6802)8577 <http://www.rikengreen.co.jp>

札幌駐在 TEL.011(595)7401 FAX.011(595)7402
仙台支店 TEL.022(222)9599 FAX.022(267)6505
東京支店 TEL.03(6802)8943 FAX.03(6802)8953
静岡支店 TEL.054(283)0691 FAX.054(291)4261
名古屋支店 TEL.052(218)3060 FAX.052(218)3061

大阪支店 TEL.06(6871)1691 FAX.06(6871)1811
福岡駐在 (大阪支店にて代行受付)
グリーン研究所 TEL.0538(58)1282 FAX.0538(58)1714
福田工場 TEL.0538(58)5108 FAX.0538(58)5104

(株)理研グリーン・パートナーショップ